

JFA コンビニエンスストア統計調査月報

2005年6月度

2005年7月20日(水) 16:00 発表(解禁)

前年の高温少雨の反動で客数伸び悩み、既存店ベース売上高マイナス

[全般的動向]

当月は、前年の高温少雨に対する反動により、既存店ベースの来店客数は9億6,414万人(前年比+0.0%)と伸び悩んだ。また、既存店ベースの平均客単価は561円(前年比-1.3%)と8ヶ月連続マイナスであった。結果として、既存店ベース売上高は5,487億円(前年比-1.3%)で、11ヶ月連続のマイナスとなった。ソフトドリンクが不調であった。

店舗売上高) 全店は4ヶ月連続プラス、既存店は11ヶ月連続マイナス

全店ベース	店舗売上高(税別)	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:百万円)	600,551	586,487	+2.4
既存店ベース	店舗売上高(税別)	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:百万円)	548,714	556,008	-1.3

店舗数)

全店ベース	店舗数	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:店)	39,269	38,291	+2.6

来店客数) 全店は4ヶ月連続プラス

全店ベース	来店客数	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:千人)	1,033,101	997,303	+3.6
既存店ベース	来店客数	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:千人)	964,136	964,019	+0.0

平均客単価) 全店・既存店ともに8ヶ月連続マイナス

全店ベース	客単価	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:円)	561	567	-1.0
既存店ベース	客単価	2005年6月	2004年6月	前年同月比(%)
	(単位:円)	561	569	-1.3

商品構成比および前年比)(全店ベース)

	構成比(%)	前年比(%)
日配食品	34.8	+1.6
加工食品	33.5	+0.7
非食品	26.2	+5.2
サービス	5.5	+5.6
合計	100.0	+2.4

既存店...調査月において、

当月と前年同月でともに存在した店舗

全店.....調査月におけるすべての店舗

本調査の対象.....JFA 正会員コンビニエンスストア本部 11社(12チェーン)

(株)エーエム・ピーエム ジャパン、(株)コストア、(株)サークルKサンクス、
(株)スリーエス、(株)セイコーマート、(株)セブン-イレブン ジャパン、(株)デイリーヤマザキ、
(株)ファミリーマート、(株)ポプラ、(株)ミニストップ、(株)ローソン

本調査に関するお問合せは (社)日本フランチャイズチェーン協会 事務局 石渡 内野

TEL 03-5777-8701 FAX 03-5777-8711 URL : <http://jfa.jfa-fc.or.jp/> E-mail : jfa@jfa-fc.or.jp

JFAコンビニエンスストア統計調査月報は協会ホームページ上にて公開しております。

次回の発表は8月22日(月)を予定しております。

商 品 構 成 表

商 品 構 成	内 容 例
日 配 食 品	米飯類（寿司、弁当、おにぎり等）、パン、調理パン、惣菜、漬物、野菜、青果、水物（豆腐等）、調理麺、卵、加工肉（ハム、ウインナー、ベーコン等）、牛乳、乳飲料、乳製品（バター、チーズ等）、練物（ちくわ、かまぼこ等）、生菓子（ケーキなどの和洋菓子）、サラダ、デザート類（プリン、ゼリー、ヨーグルト等）等
加 工 食 品	菓子類（生菓子を除く）、ソフトドリンク（乳飲料を除く）、アルコール飲料（日本酒、ウイスキー、ワイン等）、調味料（味噌、しょう油、うま味調味料、ソース等）、嗜好品（コーヒー、お茶等）、食塩、砂糖、食用油、米穀、乾物、各種の缶・瓶詰類、冷凍食品、アイスクリーム、レトルト食品、インスタント食品、焼きのり等
非 食 品	雑誌、書籍、新聞、衣料品、袋物類、文房具、ブラシ、玩具、雑貨、たばこ、ペットフード、乾電池、テープ、CD、電球・蛍光灯、電卓、燃料、人形、サングラス、履物、園芸用品、ゲームソフト、花火、洗剤、化粧品、医薬品、医薬部外品栄養ドリンク、陶磁器・ガラス器、金物、紙製品、フィルム、切手、はがき、収入印紙、装身具等
サ ー ビ ス	コピー、ファクシミリ、宅配便、商品券、ギフト券、乗車券、各種チケット、テレフォンカード、宝くじ、D.P.E、レンタル、航空券、宿泊券、クリーニング等

注：サービスには、電力料金、ガス料金、放送受信料、電話料金、水道料金などの公共料金等の収納代行による売上高を除きます。